



全国各地で自然災害による大きな被害が数多く発生する中、日頃からの備えがますます重要になっていることから、災害対策図上訓練を行い、災害発生時の対応を確認しました。

また、太宰治生誕110年を迎える今年は、記念イベントが目白押しです。記念ロゴの列車運行をはじめ大いに盛り上げていきます！

1月9日 五所川原市 災害対策図上訓練

市職員を対象に大規模な風水害を想定した図上訓練を行いました。

図上訓練は、実際の災害に近い状況を設定し、訓練参加者にさまざまな状況を付与することで、その災害状況を疑似体験し、災害にどう対応していくのかを修得する訓練です。

当市でこのような本格的な図上訓練は、はじめてということで、色々な課題を見つけることができました。

災害はいつ起こるか分かりません。こうした訓練を今後も重ねていくことで、災害発生時の迅速、的確な対応につなげていきたいと思えます。



1月10日 太宰治生誕110年 列車除幕式

今年、当市が誇る文豪・太宰治が生誕110年を迎えることから、津軽鉄道において記念のロゴデザインをヘッドマークにした「走れメロス号」が運行されることとなり、110年にちなみ1月10日午後1時10分に、一番列車の除幕式を行いました。

この「走れメロス号」は、3月31日までの運行を予定しており、6月の生誕祭に向け、ますます盛り上がるものと思っています。

今後もさまざまな記念イベントが予定されていますので、大いにご期待ください。



1月27日 ゴニカントランプ 世界選手権大会

市民体育館において、当地域の冬の風物詩となっているゴニカントランプ世界選手権大会が開催されました。

外国人選手による「けっばります！」の選手宣誓で幕を開け、相手の手の内を読みながら手札を出す「読みと駆け引き」で、個人戦、団体戦ともに大いに盛り上がり、会場は熱気に包まれました。

ゴニカンとは、江戸時代、長崎にオランダ人を經由してイギリス人が持ち込んだトランプゲームです。江戸時代、禁止令が出されたが、津軽藩での取締緩和や地理的条件が幸いし、五所川原近在にゴニカンのルールが残ったとされています。



平成30年度五所川原市所蔵品展

問 社会教育課 内線2934

立佞武多の館2階美術展示ギャラリーでは、現在、市が所蔵している絵画、彫刻、素描、版画等約1,050点の中から伊藤正規、工藤甲人、奈良岡正夫ら青森県出身の作家を含めた作品22点を紹介する所蔵品展を開催します。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

期 間… 3月1日(金)～4月21日(日)

場 所… 立佞武多の館2階 美術展示ギャラリー

開館時間… 9:00～17:00 (入館時間16:30まで)

入 館 料… 大人・大学生 = 300円 (団体料金 270円)

高校生以下 = 100円 (団体料金 90円)

団体料金：20名以上でお越しの場合。

* お得な立佞武多展示室セット入場券もございます。



1939×1300.3cm

伊藤正規
「アトリエの一隅」



1303×1620cm

奈良岡正夫
「海辺放牧」